

河内地区
まちづくり
情報紙

かわち

第93号

編集/発行
河内地区まちづくり協議会
〒329-1105
宇都宮市中岡本町3221-4
028-671-3202

第2次宇都宮市河内地区地域ビジョン策定概要

1 計画づくりにあたり

これまでの将来像「自然と人を大切に絆で結ぶ楽しいかわち」を大切にしながら、新しい将来像「集う笑顔に広がる未来 みんなの声がつながるかわち」へと少しずつ馴染んでいけるようにしました。これまで構成団体が積み重ねてきた活動を土台に、理事会や設立準備会で話し合いを重ねてまとめました。

2 心がけたこと

構成団体はボランティアなので、できることには限りがあります。それぞれの団体が抱える課題は違っても、みんなで目指す将来像や部会の目標に向かって進むための道しるべとなるように作りました。

3 将来像

集う笑顔に広がる未来 みんなの声がつながるかわち

4 理念 (現河内地区地域ビジョン後期基本計画を継承)

共創で「幸せ」と実感できる瞬間の多い河内

5 推進キーワード

共生・循環・共創

6 策定スケジュール表

年月日	内容
R5年10月13日～11月15日	アンケート依頼…小学5年生・中学2年生・全世帯
R6年7月20日	情報紙かわち「将来像」募集を掲載
R6年11月8日(理事会)	地域ビジョン(将来像)決定
R7年8月8日(理事会)	基本構想・策定基軸(案)説明・意見聴取・承認 まち協構成団体及び個人57通・市みんなでまちづくり課職員5名・河内地区市民センター職員等6名・学ボラ有志へ意見聴取依頼
R7年9月19日(全体会議)	基本構想・策定基軸(案)説明・意見聴取・承認
R7年10月11日(各自治会長)	基本構想・策定基軸(案)送付 意見聴取
R8年1月20日～2月10日	基本構想・策定基軸(案)縦覧
R8年2月20日(全体会議)	基本構想・策定基軸(案)前期基本計画(案)令和8年度実行計画(案)説明・意見聴取・承認

第2次宇都宮市河内地区地域ビジョン(案)をご覧ください

構成内容 ・第1編：基本構想
・第2編：策定の考え方

縦覧期間 1月20日～2月10日
(平日9時～12時)

場所 河内地区市民センター内
(1階河内地区情報コーナー)

この案へのご意見は、協議会長宛てに
意見書でご提出いただけます。

提出方法 縦覧期間中に直接または郵送で

〒329-1105 宇都宮市中岡本町3221-4
河内地区市民センター内

河内地区まちづくり協議会 ☎090-3229-3202



▲まち協へのメール

お知らせコーナー

桜つつみの花見会

日にち 4月4日(土)・5日(日) 場所 桜つつみ園駐車場広場
 詳細は、後日発表されます、回覧板やポスターにてご確認ください。
 出店希望の構成団体様は、通知をお待ちください。

令和7年度 河内地区卓球大会開催のお知らせ

日時 2月22日(日) 9時開館
9時半競技開始

場所 河内体育館

競技方法 シングルのトーナメント戦
(人数により変更有)

参加資格 ①河内地区在住の小学生から社会人
②河内地区内の卓球クラブに所属している人
③河内地区に勤務している人のいずれかに該当する人

参加費用 一般(中3以上)200円/中学生(1,2年生)100円/小学生無料

申込方法 2月13日(金)まで
Mail:k.sagarasann@gmail.com
FAX:028-673-5034
当日の受付もあります。

主催 河内地区体育協会卓球専門部

企業協賛金募集とお礼

令和7年度は多数の企業様から協賛金を賜り、誠にありがとうございました。

11月9日に開催しました、かわちふるさとまつりにおきまして企業名を入れた旗を掲出しました。残念ながら、未だロゴのご連絡をいただけない企業様がいらっしゃいます。次回は、春の桜つつみに飾りますので、ご連絡お待ちしております。

また、協賛金は随時お申込みを受け付けております。旗1枚につき3000円~(旗には数に限りがございます。)詳細につきましては、河内地区まちづくり協議会 090-3229-3202(平日午前中のみ)まで



「田んぼの学校」生徒募集!

農業体験を親子で楽しみましょう!ご家族の語らいの話題を『田んぼの学校』で作りませんか?令和8年度の新入生を募集します。

体験期間 4月~12月(予定)

参加費 10,000円(1家族)

体験内容 田植え・ホタル観賞会・夏野菜の収穫・稲刈り・芋ほり・餅つきなど。

問合せ NPO法人グラウンドワーク西鬼怒(宇都宮市白沢町2411)

電話番号 028-673-9766

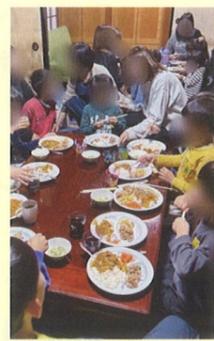
入学受付期間 2月1日~3月31日(月曜日は休館)

子ども食堂たわら

2025年10月よりスタート
 第2火曜日 居場所
 第4火曜日 居場所と食堂
 ※食堂利用は要予約
 お問い合わせ、ご予約は公式LINEへ!



▲公式LINE 子ども食堂たわら



令和8年度

さぎそう河内号

利用登録はお済みですか!!

◎各自治会の会長または推進委員へお問い合わせください。



地域トピックス

祝 河内中学校 40周年

宇都宮市立河内中学校は、昭和61年に古里中学校から分離独立して開校し、「豊かな心を持ち、自ら学ぶ、たくましい生徒の育成」を目標に歩んできました。今年度40周年を迎え、11月26日(水)、魅力ある学校づくり地域協議会委員の皆様のご臨席のもと記念式典を挙行了いたしました。式典では、実行委員長や生徒代表の挨拶、吹奏楽部による心のこもった記念演奏が行われました。式典を迎えられたのも、5000名を超える卒業生の皆様、新旧保護者や同窓会、地域の方々、関係各位の温かいご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。最後に、記念品選定や記念誌編集など周年事業を支えてくださった実行委員の皆様へ感謝し、次なる50周年への期待を込めたいと思います。



創立40周年記念式典

宇都宮市立河内中学校 校長 吉田茂興

高橋依菜さん(白沢小)が最優秀賞を受賞



私の地域自慢

古田子供会はのどかな田園の中にあり、地域の方々の協力をいただいで活動しています。

6月に、ふるた遊楽環境保全会と協力して公民館の花壇とプランターに花を植え、畑にはサツマイモの苗を植えます。植えた花は、当番を決めて子どもたちが毎日水やりと草取りを行います。子供会の人数が少なく大変ですが、一人一人に責任感が芽生え、地域の一員としての自覚を持つようになります。

11月には、ふるた遊楽環境保全会と一緒に、専門の先生をお招きして生き物調査を行っています。田んぼや川に入って、様々な生き物を捕まえて観察し、生き物について教えていただいています。虫が苦手な子

古田子供会

は、触れなくても見つけられるようにがんばって参加しています。また、6月に植えたサツマイモの収穫では、総収穫量を当てようと子どもだけでなく地域の方々も一緒に楽しみながら考えています。

アフリカのこたわに、「子育てには一つの村が必要」というものがありますが、古田ではまさに地域の方々のご協力をいただいで、元気に子供会の活動をしています。



好きですかかわち

田原西小学校 地域協議会

田原西小学校地域協議会は、学区内の自治会・PTA・学校・地域諸団体の代表者等を委員として構成しており、その活動は推進員を中心に学校教育応援部・地域活動推進部・活動広報部が各々児童たちの学校生活を支えています。

学校教育応援部は、朝の読み聞かせ、学習支援ボランティアによる「のこぎり」や「ミシンの使用」、「書道」などの指導、学校美化活動「親子クリーン作戦」、登校時のあいさつ運動(中学生・地域ボランティアも参加)のほか、田原学校園のあいさつ標語の募集・審査・掲示を行っています。

地域活動推進部は、防犯安全パトロールや登下校の安全見守り、子ども会が点検した地域内危険箇所を協議会と学校が現地確認した「地域安全マップ」の作成と新1年生を含む地域全児童の家庭への配付、さらに、田原学校園教育講演会(本年度は避難所ワークショップ)や「音楽のつどい」への参加があります。

活動広報部は、協議会全体会議の主催・運営(会議資料・議事録の作製)、協議会だよりの作成、PTA広報誌へ活動状況を掲載、各種団体との連携、推進員からの活動連絡と調整、会計、その他随時打合せなどを行っています。

今後の協議会活動目標は、学校・保護者・地域が一体となり、地域に根ざした活力ある学校づくりを推進するために、地域の教育力活かし未来を拓くたくましい宮っ子、心豊かでたくましい児童の育成のため活動を推進してゆきます。



かわちまちたんけん

ダントー宇都宮工場跡地開発構想案の概要

魅力あふれる複合施設、新たなまちづくりの拠点形成(その1)

本広報紙の生い立ちともいえる「広報かわち創刊号」は、昭和39年(1964)5月25日に発刊されました。その創刊号に「躍進する郷土『かわち村』」として、「岡本工業団地は、いま、村の明日を誇示するかのよう」に5万坪の敷地を有する、淡陶タイル工場、緑の煙突の下に、サントリ・ビルを作る関東麦芽岡本工場が、それぞれ建設され、現在盛んに操業中です。(省略)多彩な製品が製造され、河内村の工業団地として限らない工業開発の歩みをつづけていくことでしょう。」と紹介されていました。その「ダントー宇都宮工場」が、平成23年(2011)3月の東日本大震災の被害により操業を完全に停止し、工場の閉鎖を余儀なくされ、何も使っていない遊休地状態になり、敷地内の建物も震災の影響と建物自体の老朽化が進んでいたため、取り壊し工事が行われました。

その工場跡地に「魅力あふれる複合施設、新たなまちづくりの拠点形成」を開発目標に、河内・岡本地区の更なる発展に寄与することを目指して、令和7年11月現在、住宅地区(約3.1ha)の開発を実施中です。それに並行して商業・地域サービス地区(約9.1ha)の整備事業が行われます。今年(令和8年)建築工事に着手を目指しています。

参考資料 広報かわち創刊号

令和5年10月説明会資料

写真 令和7年10月説明会資料の会社全体風景

河内地区まちづくり協議会 事務局局長 増淵 昭



ぼくの夢・わたしの夢

岡本小学校6年 村松 琉維

僕の夢は、サッカー日本代表になってワールドカップで優勝し、MVPになることです。僕は、小学1年生からサッカーを始めました。最初はすごく下手でしたが、チームを3回移籍し、だんだん上達してきました。僕の憧れの選手は、バルセロナに所属するペドリです。まずは、全日本選手権大会の栃木県大会で優勝して、全国大会に出ることが目標です。いつも1番近くで応援してくれている家族に感謝をしながら、プレーしたいです。



岡本北小学校6年 小林 陽菜

私の将来の夢は、小動物の保護活動をする事です。私は小動物が大好きで、モモンガを飼っています。以前、ペットショップで小動物の保護活動についてのお話を聞いたときに、飼いがいなくなった小動物が多いことを知りました。そして、そんな小動物たちを少しでも減らしていくために、生き物を大切に思うようになりたいです。小動物にも1つの命があります。1匹1匹の命が大切にされ、飼い主もペットも幸せに暮らせる社会にしていきたいです。



田原小学校6年 磯川 吾羽

ぼくの将来の夢は、サッカー選手です。理由は、サッカーを初めてやった時、パスやシュートの楽しさを知り、テレビでしばの上を走っているサッカー選手がとてよかつよかつからです。ぼくは、サッカー選手に夢をあてえもらったので、ぼくも人の役に立ったり、夢をあてえられるような人間になれるよう、サッカーの練習をだれよりも多く行い、あのテレビで見たようなすごいサッカー選手になりたいです。



お仲間募集

情報紙かわちの編集員を募集しております。文字の誤りなど探するのが得意な方、紙の数を数えるのが得意な方、ほぼ木曜日の午前中に市民センター1階団体会議室で活動していますので、覗きに来てみてください。

河内地区の人口

人口	34,242人
男	17,086人
女	17,156人
世帯数	14,915世帯

(住民基本台帳による) 令和7年11月末日

紙面が半減して二度目の発行となりました。お知らせを中心に構成しておりますが、そうすると写真が少なく寂しいです。楽しい紙面になるよう考えていきます。

編集後記

河内地区まちづくり協議会のホームページ

<https://www.kawachichiku.com>

